

定期試験

追試験について

定期試験期間中（7月24日～）に実施される試験を止むを得ない事情で欠席した学生は、下記により追試験の申請をすることができます。

記

1. 追試験日 2019年 8月 2日（金） 9：45集合（時間厳守）
試験会場 経済学部棟202教室
2. 申請資格
 - （1）病気、列車遅延、事故等不測の事態による場合
 - （2）他学部公開科目・他学部主催科目の試験と重なった場合
 - （3）就職試験による場合（会社説明会、インターンシップは不可）
 - （4）指定試験合格者奨励金、L・U キャリアアップ奨励金対象試験の受験日と重なった場合
3. 申請手続
以下の2つを期間内に事務課へ提出すること。
 - （1）所定の「試験欠席届」（事務課または学部ホームページに書式あり）
 - （2）「診断書」「遅延証明書」「人事部による証明書」等の証憑書類（試験欠席日当日に休まざるを得ない理由・当日の日付が明記されているもの）。

※就職試験の場合は「人事部による証明書」等、公的な証明書（「日時」・「会社説明会ではなく面接あるいは試験であること」を明記の上、「会社の公印」が必要）を提出すること。公印がもらえない場合は担当の方の名刺をいただくこと。（事務課または学部ホームページに書式あり）
4. 申請期間
2019年 7月24日（水）～7月31日（水） 期間外は受け付けない
月～金曜 9:00～17:00（11:30～12:30を除く）／土曜 9:00～12:00

※原則、窓口にて申請すること。（やむを得ない事情の場合にのみ、電話にて問い合わせること。なお、電話での問い合わせ可能時間は、平日は17:00、土曜は12:00まで。

※追試は、止むを得ない事情で受験できなかった場合で、かつその証明ができる場合のみ対象となります。成績が不良だったという理由は対象になりません。

※いかなる理由があっても、追試の追試は実施しません。

注1) 列車の遅延の場合、試験日に自宅（大学登録住所）から大学に向かう場合に限りです。通学経路以外での遅刻は追試対象になりません。また、遅れた時間以上の遅延証明を駅で受領したものでなければ認められません（鉄道会社のホームページから取得できる遅延証明では追試の申請はできません）。

注2) 事故等の場合、公共交通機関を使用して起こったものに限りです。自転車やバイク等で通学し、自分で事故を起こした場合や事故に巻き込まれた等は認められません。

注3) 身内に不幸があった場合には、葬儀の会葬礼状等、日時と場所が明記されているものを持参すること。

注4) インターンシップは原則不可だが、就職試験の一環の場合はその証明ができれば例外として可。

注5) 他学部公開科目と経済学部の試験科目が重なった場合は、試験日に他学部公開科目の試験を受け、経済学部科目の追試を申請すること。

注6) 他学部公開科目の追試験を申請する場合も、経済学部事務課へ申し出ること。

注7) レポートによる追試の場合は、事務課から個別に連絡する。

注8) 試験範囲・参照等は原則定期試験と同様となる。申請受付後、変更があった場合は事務課から連絡する。

以 上

2019. 7. 1 経済学部事務課